

ビジネス能力検定(B検) ジョブパス 1 級 CBT 方式

団体試験会場 実施要領

(当日施行マニュアル)

2021 年 8 月版

もくじ

当日までの準備	P 1
試験当日の準備	P 2
試験当日の業務	P 3
試験監督者の業務と心得	P 4
試験開始について	P 5
試験終了後について	P 6
試験の進行・説明	P 7
トラブルへの対応	P 8

一般財団法人職業教育・キャリア教育財団検定試験センター

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館

TEL. 03 (5275) 6336 FAX. 03 (5275) 6969 E-mail : bken-jobpass_1@sgec.or.jp

日検ジョブパス 1 級を次の要領で実施いたします。試験実施担当者（試験監督者）の責任において厳正な検定実施をお願いします。

なお、試験設定日が土日祝祭日、および検定試験センターの事務取扱時間外（9:30～17:30）の場合、対応は翌営業日以降になりますのでご了承ください。現場でのトラブル対応につきましては 8～9 ページをご参照ください。

当日までの準備

事前に、受験票等試験資材に関するメールをご担当者宛てに配信します。団体ご担当者専用サイトの URL が記載されていますので、必要なものをダウンロードしてください。

1. 環境設定・会場整備

試験当日までに必ず試験に使用するパソコン機器の動作環境テストを行ってください。（専用サイトからダウンロードした【動作確認】ショートカットで実施します。ここでは ID・パスワードは不要です。）

2. 出願者名簿、個別出願票の出力

専用サイトから出力します。本冊子も出力をお願いします。

3. 試験実施委託書を試験センターへ送信

専用サイトから入手し必要事項をご記入の上、試験実施日の前日までに試験センターへ（メール添付、FAX 等）お送りください。

4. 当日施行マニュアル（本冊子）をよくお読みください。

5. 備品類

各会場で適宜ご用意ください。受験者には、メモ用紙（A4 版白紙）を 1 枚配布してください。

動画問題の解答に使用するヘッドホン・イヤホンは検定試験センターから支給します。使用後は受験者にお持ち帰りいただくか、処分してください。

6. 会場掲示物

各会場で適宜ご用意ください。

試験当日の準備

試験場内の整備

1. 試験開始時刻 10 分前までに、パソコンを起動させ、ログイン画面ショートカット（試験資材フォルダ内）をクリックし、ログイン画面を表示させておいてください。

試験資材フォルダ内の「B 検 Jobpass 1 級ログイン」

- 【緊急対応】B検Jobpass 1 級
- B検Jobpass 1 級【動作確認】
- B検Jobpass 1 級ログイン
- 一般試験会場実施要項（当日施行マニュアル）.pdf
- 連絡用紙（1 級専用用紙）.pdf

試験ログイン画面



1 級と表示があります

2. 試験場内の備品や掲示物についてはあらかじめ場外に移動させるか、試験中、見ることができないようにしてください。
3. 本試験はキーボードを使用して解答します。キーボード自体に特殊な設定を施している場合は予め解除してください。

4. 動画問題に使用するヘッドホン・イヤホンを所定の端子に装着し、動作確認、及び音量調整を行ってください（動作環境テスト：動作確認用ショートカットから実施）。

また、パソコン本体に USB メモリなどが装着されている場合は、本体から取り外しておいてください。

5. 使用するパソコンの日時が正確かを確認してください。（画面の右下に表示される。）現在時刻と著しく乖離していると受験できない場合があります。

試験当日の業務

1. 受付

■ 本人確認

受験者に、受験者本人である証明書（学生証、免許証、健康保険証等）の提出を求め、記載内容を予め送付しております「受験者名簿」および「個別出願票」から、氏名、生年月日のほか、受験番号（受験者 ID）の照合をお願いします。

■ 個別出願票の交付

本人確認後、受験者が試験にログインするためのパスワードが記載された「個別出願票」を手渡し、試験を実施するパソコンへ受験者をご案内ください。

■ 手荷物等の預かり

試験を行うパソコンの周りには、筆記用具と本試験が使用を許可する電卓以外は受験者の私物を置くことを禁じております。手荷物・携帯電話についてはその場で会場担当者が預かってください。その他身につけているもののなかで、通信が可能なもの、記憶装置があるものなどの所有について確認し、所持している場合は提出を求め、預かってください。試験を行う場所で預かる場合は、携帯電話の電源は必ず切るよう指示し、受験者の手の届かない場所に保管してください。

2. 遅刻受験者の取り扱い

■ 本人都合による遅刻

試験開始時刻から 15 分以内までは入場を許可し受験させてください。所定の試験時間は確保されます。

（この試験では、「試験開始」ボタンをクリックした時点で試験時間がカウント

されるシステムです。)

■ 交通機関等の遅延による遅刻

上記事由による遅延証明書を持参している場合に限り、試験開始時刻から 30 分以内までは入場を許可し受験させてください（所定の試験時間は確保されます）。

■ その他の事由

原則として上記以外の遅刻は棄権扱いとなり、入場はお断りいただきます。ただし、会場担当者が社会通念上やむを得ない事由と判断した場合は入場を許可いただいてもかまいません（所定の試験時間は確保されます）。

試験実施担当者（試験監督者）の業務と心得

- ・試験実施担当者の主な業務および心得は、「実施要領（当日施行マニュアル）」（本冊子）のとおりです。事前に熟読し内容を理解してください。
- ・公正かつ厳重な実施をお願いします。
- ・試験当日は必ず電話連絡（貴団体より指定された連絡先）の取れる体制を整えておいてください。
- ・個別判断を要する事態が生じた場合は、必ずその事態を検定試験センターに連絡し、指示を受けて行動してください。自己の判断のみによる行動は決してとらなくてください。緊急事態が発生した場合も、臨機の処置を取り指示を受けてください。

1. 試験の進行について

別項「試験の進行」にしたがい、時間と説明内容を厳守してください。

2. 遅刻者について

自己都合による 15 分以上の遅刻は原則認めませんが、やむを得ないと判断される場合は検定試験センターと協議の上、入場を許可し受験させてください。

3. 受験者の退席

本試験は試験終了時刻を経過した時点、または受験者が自ら「試験を終了」ボタンをクリックした時点で自動的に終了します。

試験時間中の受験者の退席は、試験監督者の判断で許可して差し支えありません。ただし、退席後は、試験終了時刻まではいかなる理由でも再入場できません。

4. 不正行為の防止及び巡回（監視）について

不正行為は厳重に防止してください。防止のために必要と思われる頻度の巡回をしてください。特に試験時間中にパソコン画面上に試験問題以外の画面が表示されていたり、USBメモリが装着されていた場合などは即座に不正行為と見なし、退場等必要な処置を取り、検定試験センターにご報告ください。

不正行為による退場者は、可否の結果にかかわらず、受験履歴自体を抹消し、一定期間、本試験の出願ができない旨の告知をしてください。

5. 筆記具・辞書・参考書等について

禁止事項＝受験者間での筆記具・用具の貸借。辞書・参考書等の使用。

使用可能なものは、筆記具、ヘッドホン・イヤホン、メモ用紙、使用を許可している電卓（機種は <https://bken.sgec.or.jp/guide>）を参照）。

6. 救急処置

急病や気分の悪くなった受験者については、試験監督者の判断により、適切な処置をとってください。

7. 受験者の本人確認

原則、会場入場時に、本人確認書類で本人確認を行ってください。

8. 試験問題についての質問

試験問題に関する質問にはいっさいお答えできません。受験者からの質問に對しても、受験者自身で判断するよう指導してください。

<試験開始について>

この試験は、開始時刻を経過しても、ログインして「試験開始」ボタンをクリックしなければ試験時間はカウントされません。

1. ログイン 説明は試験開始時刻経過後に行ってください。

受験者がパソコン前に着席したら、「個別出願票」に記載されている受験者 ID とパスワードを入力しログインするようご指示ください。

2. 試験の開始

ログインをすると、「試験開始」ボタンが表示されます。受験者の準備が整うのを見計らいクリックするようご指示ください。

3. ヘッドホン・イヤホンの使用について

一部に動画を見て解答する問題が出題されます。動画を見る場合は、手元にあるヘッドホン・イヤホンを付けて解答するようご指示ください。

なお、万が一ヘッドホン・イヤホンからの音声の具合が悪い場合は、手を挙げて監督者に知らせるよう指示してください。

4. 途中退席

■ 通常途中退席

受験者が途中退席を申し出た場合は以下の点の確認を行い、許可してください。

- ・原則として再入場はできないこと。
- ・「試験を終了」ボタンをクリックしたこと。

■ 体調不良などによる途中退席

体調不良により会場担当者がやむを得ないと判断した場合は、再入場は許可するが試験時間の延長はできない旨を告知したのち、退席を許可してください。受験者の様子によっては、できる限りの対応をお願いいたします。

5. 試験の終了

B 検 CBT は試験時間が無くなった時点で解答することができなくなり、自動で試験終了画面に切り替わります。通常、受験者は必ず「試験を終了する」ボタンをクリックしますが、希に確認を行わず帰ってしまう場合があります。試験終了後、退席する受験者に「試験を終了する」ボタンをクリックしたか、声をかけてください。

試験終了後について

■ 終了点検

受験者が「試験を終了する」ボタンを押していなかった場合は、お手数ですが、会場担当者が「受験を終了する」ボタンをクリックしてください。

■ 試験資材（出願者名簿、ヘッドホン・イヤホン）の処分

試験後、翌日中までに出願者名簿は、シュレッダー等で破棄してください。また使用済みのヘッドホン・イヤホンも処分願います。

試験の進行・説明（試験開始時刻経過後）

モニタの画面が CBT 試験の ログイン画面を開いていることを確認の上、次の内容を読みあげてください。

試験前

- (1)「ただいまから、ビジネス能力検定ジョブパス 1 級の説明を開始します。画面が、B 検ジョブパス 1 級のログイン画面であることを確認してください。」
- (2)「はじめに、ログインを行います。「個別出願票」に記載されている各自の受験番号（ログイン ID）とパスワードを画面に入力してください。ログインできましたでしょうか。」
- (3)「試験開始」ボタンを押さずにお待ちください。ログインできない方、画面に異常が見られる方は、監督者に知らせてください。
- (4)本試験の試験時間は 90 分間です。「試験開始」ボタンを押し、試験が始まると、画面の右上に残り時間が表示されます。
- (5)個別出願票、メモ用紙は、試験後に回収します。
- (6) 注意事項を申し上げます。
- ①本試験の解答は全てキーボードを使用して入力します。キーボードの操作に異常が見られる方は手を挙げて監督者に知らせてください。
- ②一部の問題は動画を見て解答します。動画を見る場合は手元にあるヘッドホン・イヤホンを付けてください。音声等の状態に異常がある場合は手を挙げて監督者に知らせてください。
- ③試験開始ボタンを押した後問題表示の確認をします。画面左に数字の並んだ欄があります。数字は問題番号で、押すと問題が表示されますので、順に押して確認してください。
- ④試験は、「未入力項目をチェック」の後に出てくる「試験を終了」ボタンを押すことで試験が終了します。途中退場も同様です。または、試験の終了時刻が経過すると自動的に試験は終了します。
- ⑤一度退場されると試験終了時刻まで再入場できません。トイレは事前に済ませてください。

試験開始

(7) それでは「試験開始」ボタンをクリックして試験を始めてください。右上の時計が動いているか、画面に異常がないか確認し、何かあれば挙手で知らせてください。

適宜

(8) 途中退場する場合は必ず「試験を終了」ボタンを押してください。

試験後

(9) これで試験は終了です。お疲れ様でした。手元の個別出願票、メモ用紙を提出してお帰りいただきます。ヘッドホン・イヤホンは持ち帰っていただいて構いません。

(10) 合否結果は（前期：10月、後期：3月）となります。詳細はB検ホームページでご確認ください。お疲れ様でした。

トラブルへの対応

試験実施には万全を期して臨んでおりますが、想定しないトラブルが発生する可能性は0%ではありません。以下はトラブルが発生した場合の現場対応例です。

■ ログイン前

Q. ID、パスワードは正しく入力したのにログインできない

A. 試験開始時刻を確認してください。また、使用するパソコンを他のパソコンに替えてみてください。

■ 試験中（ネットワーク接続時）

Q. 画面が動かなくなって（フリーズして）しまった。

A. パソコンを再起動し再度ログインからはじめてください。

（ログイン中にフリーズした場合は）会場担当者の管理画面にある緊急対応ショートカットにて、その受験者のIDを強制的にログアウトさせてください。その後、受験者は再度ログインが可能になります。

※別教室で同じ回線を使用し他のパソコンがストリーミングなど、大容量のダウンロードを行っている等も原因と思われます。予め、試験設定時刻に他の教室でそうしたことが行われていないかご確認お願いいたします。

Q. パソコンがダウンあるいは、ネットワークが切れてしまった。

A. ログイン状態にあるIDは、再度ログインができない状態にあります。会場担当者の管理画面にある緊急対応ショートカットにて、その受験者のIDを強制的にログアウトさせてください。その後、受験者は再度ログインが可能になります。

■ 時計の日時について

現在時刻と乖離していたため、試験中に影響が出た事例があります。開始前に必ずご確認ください。

■ その他の対応

試験中に試験の続行が不可能と思われるトラブルが発生した場合は、検定試験センターへご一報ください。

また、試験終了後に、会場担当者は、連絡用紙にて状況と該当者氏名を試験センターまでお知らせくださいますようお願いいたします。

＜開始前のチェックリスト＞

○パソコンの日時は正確ですか

○個別出願票を出力しましたか

動作確認画面で

○動画が再生できますか

○ヘッドホン・イヤホンをして音声聞こえますか

○キーボードで日本語入力ができますか